

 益 田 市
令和 2 年 6 月 1 9 日
報 道 発 表 資 料

担 当 課 教育委員会 文化財課
歴史文化研究センター
担 当 者 中司 健一
電話番号 0856-31-0623
FAX 番号 0856-24-1380
E-mail kenichi-nakatsuka@city.masuda.lg.jp

日本遺産認定のお知らせと益田市長のコメントについて

益田市が本年 1 月に、「中世日本の傑作 益田を味わうー地方の時代に輝き再びー」のタイトルで日本遺産の認定を申請したことについて、6 月 19 日、文化庁において日本遺産として認定される見込みとなりました。そのことについての益田市長のコメントをお知らせします。

1. 益田市長のコメント

昨年の石見神楽に続いて、全国に誇ることのできる中世の益田の歴史と文化を、日本遺産に認めて頂いたことは大変喜ばしく、認定にご尽力いただいた皆様に深く感謝申し上げます。今後は市民や関係者のご協力を得ながら、日本遺産という資源を活かした地域活性化に努めてまいります。

益田市長 山本 浩章

2. 日本遺産とは

地域の歴史的魅力や特色を通じて日本の文化・伝統を語るストーリーを「日本遺産 (Japan Heritage)」として文化庁が認定するものです。

平成 27 年度から認定が始まり、今回が最後の認定で、全国で 104 件となりました。

島根県内では、①津和野町「津和野今昔～百景図を歩く～」、②雲南市・安来市・奥出雲町の「出雲国たたら風土記～鉄づくり千年が生んだ物語～」、③出雲市の「日が沈む聖地出雲～神が創り出した地の夕日を巡る～」、④浜田市も含む「荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間～北前船寄港地・船主集落～」、⑤浜田市・益田市・大田市・江津市・川本町・美郷町・邑南町・津和野町・吉賀町の「神々や鬼たちが躍動する神話の世界～石見地域で伝承される神楽～」が認定を受けています。

3. これまでの経緯等

平成 27 年

4 月 日本遺産制度が創設され、18 件が認定される(津和野町含む)。2020 年度までに全国で 100 件程度を認定する予定。

10 月 『まち・ひと・しごと創生益田市総合戦略』の基本目標 1 の推進施策(4)として「日本遺産への登録を目指す」とされる。

平成 28 年

3 月 『第 5 次益田市総合振興計画』基本目標Ⅱ-4 の具体施策として、「日本遺産の認定を目指す」ことが挙げられる。

平成 29～30 年

益田市歴史文化基本構想の策定作業

平成 31 年

1 月 平成 31 年度認定（地域型）に申請書を提出。

2 月 益田市歴史文化基本構想策定。

5 月 令和元年度認定 16 件（累計 83 件。「神々や鬼たちが躍動する神話の世界～石見地域で伝承される神楽～」が認定。「中世の傑作 益田を味わう―地方の時代に輝き再び―」。）

7 月 益田市文化財保存活用地域計画策定、文化庁長官の認定を受ける。益田の歴史文化を活かした観光拠点づくり実行委員会設立。

令和 2 年

1 月 16 日 令和 2 年度認定（地域型）に申請書を提出

6 月 19 日 令和 2 年度認定 21 件（累計 104 件）